

園芸療法など導入 高齢者向け住宅

■ 3社連携、10月開業

日比谷花壇（東京都港区）は東京建物不動産販売（東京都新宿区）、在宅介護の「やさしい手」（東京都目黒区）と連携して、サービス付き高齢者向け住宅「グレイブスガーデン西新井



フラワーアクティ
ビティプログラムの
イメージ

大師」（東京都足立区）を10月
から開業する。

敷地内の1階庭園と6階の屋

上庭園には、年間で100種類以
上の木や花を植えて四季の移ろ
いを感じてもらおう住環境を用

意。また、京大大学院医学研究
科・山根寛教授の監修の下、介
護・認知症の予防や健康維持を
目的とした、高齢者のための
「フラワーアクティビティプロ
グラム」を導入した。これは、
季節の切り花を介して会話を楽
しみ、元気と達成感を引き出す
プログラムだ。このほか、身体
や精神機能の維持・回復を目指
した園芸療法も用意している。

館内には訪問介護事業所など
を併設。医療機関と介護サービ
スの緊密な連携体制を構築して
おり、安心できる暮らしを支援
する。

やさしい手によるみとりと日
比谷花壇のお葬式サービスも連
携。最期まで過ごした部屋で、
家族らに見守られる「居室での
お別れプラン『フラワーベッ
ド』」を用意している。